



令和8年5月
第256号

かけはし

ケアハウスあじさい園



URL: <http://www.ajisaien.or.jp/>

社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）

最近注目されているキーワードです。私達は社会関係資本が人生を大きく左右する時代に生きていられると言われているとされています。

長倉顕太（ながくらけんた）氏いわく

『社会関係資本とは「あなたが持つ人間関係のネットワーク」のこと。現代社会においてはこのネットワークの広さと多様性が重要性を増している。専門性を極める時代は終わりがつつある。』

早期から専門性に特化するタイガーウッズ型の成功より多様な経験を持つロジャーフェデラー型の成功が現代ではより一般的になってきた。つまり、タイガーウッズは2歳からゴルフを始めひとつの競技に集中して世界最高峰に上り詰めた。

一方のフェデラーはテニスだけではなく、サッカー、バスケットボール、バドミントンなどさまざまなスポーツを経験し、10代後半まで特定の競技に特化しなかった。しかし結果的にフェデラーの幅広い経験がテニスの創造性や適応力を育み、歴史に残る偉大な選手となった。このタイガーウッズ型とロジャーフェデラー型の対比は人間関係の構築にも当てはまる。

かつては少数の深い人間関係（家族、親友、同僚など）に集中する戦略が有効であったが、現代社会では「広く浅く長く」多様な人々とつながるフェデラー型の人間関係がより大きな価値を生み出すようになってきている。社会関係資本は目に見えない資本でありながら、金融資本や人的資本と同様に、あるいはそれ以上に重要な役割を果たす。単なる知り合いの数ではなく、必要な時に助け合える関係性の広がりを目指す。

専門化が進んだ現代社会では逆説的に「広く浅い知識」と「多様な経験」の価値が高まっている。それは問題が複雑化しひとつの専門領域だけでは解決できない課題が増えているのが理由だ。人間関係において「広く浅く長く」維持することの価値が高まっている。幅広く多様な人々と「ゆるやかにつながる」ことが、予測不能な未来を生き抜くための重要な戦略となっているのだ。』

時代の変化や変化の速さに戸惑うことへのありがたいメッセージと受け取りました。

4月3日（金）

あじさい園創立30周年記念コンサート

5月行事予定

- 3(日) いどばた会
(端午の節句)
- 12(火) 訪問理美容
- 28(木) 食事会

